

10年目は、45人の子どもたちと、4人の大学生に学資支援ができました。

学資支援に感謝の気持ちでいっぱいです!



▲ 瓜生氏が運営する学校「パンガラップ（日本語で“夢”）」の子どもたち

SYDでは2004年から、貧しいため学校へ通うことができない、フィリピンのスカベンジャー（ゴミ拾いで生計を立てている人々）の子どもたちへの学資支援を現地法人CIF（クリエイティブ・イメージ・ファンデーション、代表：瓜生敏彦氏）と協力しておこなっています。2007年度からは、大学に進学するスカベンジャーの青年たちへの学資支援も始めました。

支援者の皆さまのおかげで、2013年度は45人の子どもたちと、4人の大学生に学資支援ができました。

※SYD（公益財団法人修養団）は、1906年に創立された社会教育団体です。

（支援者名敬称略）

☆バロー、ミラ
アール S.（14歳）



支援者：川越大吾（神奈川県）

私が高校生になれた
なんて今でも夢のようです。
いつか私も誰かの夢を叶えて
あげられるような人になりたい
です。

☆ルパンゴ、リマリン A.
（18歳）



支援者：北海道八雲町
「おやじの会」

私は家族にも友達にも
とても静かだと言われます。
特別な才能があるわけではあり
ませんが、誰に対しても正直で
優しい人でありたいです。

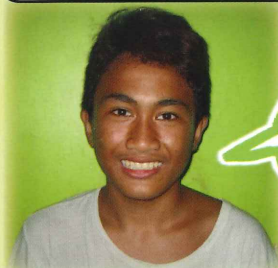
☆アズセナ、ミッシェル
（12歳）



支援者：鈴木英二（福島県）

SYDとの遠足で
遊園地に行ったことは、
毎年忘れられない思い出に
なります。新しいお友達も
できて本当に楽しかった。

☆トレンティノ、ジョージ
ローランド（13歳）



支援者：高橋ファミリー
（宮城県）

優しい支援者に
巡りあえて僕はとても
ラッキーだと思います。
いつか僕の成功した姿を
見せるのが、今の僕の
夢です。

☆エンキリオ、
リリベス B. (16歳)



支援者：和合 (埼玉県)

高校2年生に進級
できたことが何よりも
嬉しかった！勉強を続け
させて下さる支援者を喜ば
せることが私の喜びでも
あります。

☆ロザーノ、ピア L.
(15歳)



支援者：青木弘子(埼玉県)

日本のお姉さんたち
が私の家に泊まったり、
一緒に遊園地に行ったりし
た日のことは、ずっと忘れま
せん。ドキドキしたけど、
今も毎日思い出して
います。

☆オリンガイ、
ガイセル アン (12歳)



支援者：小川泰生 (北海道)

算数とダンスが大好き
です。自分の得意なことを
小さな子たちに教えている
と自分もHappyになりま
す！

☆ゼタ、マリチュ
(15歳)



支援者：嶋津桂子(埼玉県)

支援者のおかげで勉強
できることにとても感謝して
います。学校に通い続ける
ことが私の夢でした。

☆エンキリオ、
アレックス (18歳)



支援者：直井和子(広島県)

水頭症のため10歳までは
生きられないだろうといわれた
僕も18歳になりました。週に
2回学校に通うのが楽しみ
です。

☆カルダノ、
カーヴィ アイラ (11歳)



支援者：梶山優子(千葉県)

歌が大好きなので、
将来は歌手になれたら
いいな。学校の行事の時は
いつもみんなを代表して
歌うのが私の自慢です。

☆パフロ、ハイティ
(11歳)



支援者：学校法人精道学園
精道三川台中学校 生徒会
(長崎県)

昨年、クラスで3番
になった事がとても嬉し
かった！今年はもっと上を
目指して支援してくれる人
を喜ばせたいです。

☆ニッカ ガーレン T.
サラビア (9歳)



支援者：柏山一成・智子
春輝・桃子
(宮崎県)

9歳の誕生日を家族
みんなでお祝いしたこと
が、いちばんの思い出で
す。おかあさんが大好き
なスパゲッティを作っ
てくれました。

☆ラモス、ジョン
レニエール M. (9歳)



支援者：久保田雛子・ことり
(群馬県)

遠足でスターシティ
に行ったことはもう何回も
夢に出てきたよ。目が覚める
たびに、今度はいつ行けるか
な～って思うんだ。

☆テラド、レナリン T.
(16歳)



支援者：塚本 栄 (埼玉県)

周りの人を笑顔に
することが大好きです。
「レナリンといったらHappyだ
！」と言われると、もっと笑顔
にしてあげたいです。

☆ボノ、ローマン A.
(16歳)



支援者：藤井優人里
(神奈川県)

僕はもうすぐ高校を
卒業しますが、こんな日が
来るなんて夢にも思っていま
せんでした。長年支えてくれ
て、本当にありがとう！

☆ベラスキース、
ジョン ボール (14歳)



支援者：川原雅代(茨城県)

僕のことを誇りに
思ってくれるよう、一生
懸命勉強しています。いつ
か僕の支援者に会って直接
お礼が言えたらいいな！

☆アキュバン、ジェニー
ローズ (12歳)



支援者：直井晋一郎(広島県)

台風の日以外は、
1日も休まず学校に行
きました。学校が大好き。
平凡だけど、誰にでも優
しい人になりたいです。

☆ベニティス、クリスティン
ジョイ (11歳)



支援者：高野修滋(愛知県)

弟が生まれたけど、
小さ過ぎて心配でした。
でも今は元気に育っていま
す。神さまありがとう！

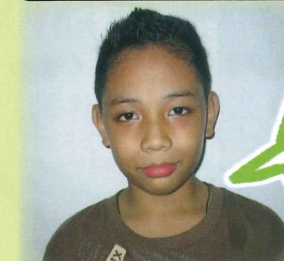
☆ジノー、マーク
ジェロム B. (14歳)



支援者：直井侑二郎(広島県)

今年も学資支援の対象者
に選ばれて僕も家族も喜ん
でいます。いつか僕と同じ
ような貧しい子どもたちを
支えられる大人になり
たいです。

☆フェシオル、アレキサンダー
アミオ (12歳)



支援者：修養団よきつこ
倶楽部有志(関東)

今年の8月25日は
忘れられない。スターシ
ティに行く日は毎年僕に
とって特別な日です。い
つも支えてくれて感謝
しています。

☆マリア、ジェニン
(13歳)



支援者：安仁屋聡、宮城 守、
山城 剛（沖縄県）

新しくSYDの学資支援の対象者に選ばれたのが、昨年いちばんラッキーだったことです。私を選んで良かったと思ってくれるよう、一生懸命勉強します。

☆エンクイリオ、
ネニータ B. (14歳)



支援者：大崎美紀（東京都）

昨年、小学校を卒業して高校生になれたのがとても嬉しかった。もっと勉強を頑張っていつか大学生になりたいです。

※フィリピンでは小学校(6年間)を卒業後、高校に5年間通う。

☆サリナス、ソフィア
マリー S. (5歳)



支援者：礼文風保存愛好会
(北海道)

いつか学校の先生になって、おとうさんおかあさんを楽しませてあげるのが、私のいちばんの夢です。

★オルファ、アダン
ラファエル M. (10歳)



支援者：川原雅代（茨城県）

昨年家族みんなで田舎の方に行きました。ただ出掛けただけだけど、歌を歌って歩いてとても楽しかったです。

☆ジェイベル、エイプリル
ジョン P. (15歳)



支援者：古城門清則・澄子
(広島県)

僕の宝物は家族と支援者とCIFとSYD、そして友達です。昨年も大切な友達がいっぱいできました。自分の周りのいいことを見つけるのが僕の特技だよ！

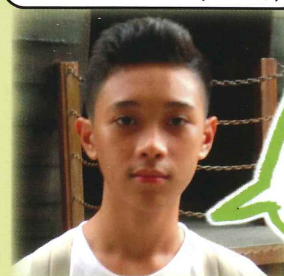
☆レコメス、
マリー ティフ (13歳)



支援者：溝口久子（埼玉県）

SYDの人たちが家にホームステイしてくれて嬉しかったです。私の家は貧しいけれど喜んでくれたのを感じたので胸がいっぱいになりました。

★セシスタ、アイバン
ティフ A. (14歳)



支援者：権田恒治（埼玉県）

去年の遠足は、僕もとても楽しかったけど、小さな子どもたちが大はしゃぎをしているのを見ると、とても幸せな気持ちになりました！

☆ドウソン、ヴェニス
アンジェリカ (5歳)



支援者：中島康孝（新潟県）

クリスマスに家族や親戚が集まると幸せな気持ちになります。いつか幼稚園の先生になりたいです。

CIFのクリスマスパーティの日にプレゼントでトラックをもらったんだ。僕の宝物を手に入れて、その夜はだっこして一緒に寝たよ。

☆ルテリオ、マーク
ローレンス (8歳)



支援者：天真学園高等学校
(山形県)

私はたくさんの人の支えで勉強が続けられていることをいつも感謝しています。いつか貧しさから抜け出し、皆さんに恩返ししたいと思います。

★ガリシア、アーヴ
ジェーン G. (13歳)



支援者：修養団東松山向上会
(埼玉県)

★モレノ、ダフィニー P.
(11歳)



支援者：奥村利孝（愛知県）

私はいつも笑っているね、とよく言われます。どんな時も笑顔を忘れずに、誰に対しても優しい人になりたいです。

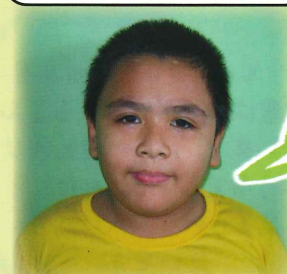
☆カシオ、レクセル
(13歳)



支援者：鈴木 綾（神奈川県）

僕は家ではやんちゃだけど外ではシャイだってよく言われます。将来、どんな仕事に就いても親切で正直な人になりたいな。

★アシド、マーク
ジェラード G. (9歳)



支援者：榮枝泰子（高知県）

僕のことを「ハッピーパーソン」とみんな言います。家族や友達とケンカしてもすぐに仲直りできることが僕の自慢だよ。

給食の風景



●一週間に一度は、いつもよりちょっと贅沢な具が入った給食。こんな日は、子どもたちの出席率もいいのです！

オイシイ!!



●しあわせいっぱい笑顔！

★バティリオ、エーシャ
レイ B. (9歳)



支援者：日立システムズ五十鈴会・茨城地区

家ではおかあさんの、学校では先生のお手伝いをよくしています。勉強もお手伝いも毎日欠かさず続けていきたいです。

毎年SYDとスターシティに行くのがとても楽しみです。私はもう2回行ったので、今度は妹か弟を連れて行ってほしいな。

★バーガス、ユニカ B.
(10歳)



支援者：赤井ファミリー (北海道)

★フリオネス、アリッサ
ロリー (10歳)



支援者：山口博幸 (岡山県)

昨年、家族みんなでスイミングプールに行きました。生まれて初めてのプールで1日中遊んだことがずっと忘れられません。

★ギバオ、ジョマリー E.
(10歳)



支援者：権田径子 (埼玉県)

CIFのクリスマスでプレゼントをもらったことがいちばんの思い出です。あのプレゼントは、大人になっても一生大切にします。

★バラジャイ、アンジェリカ
ジョイス D. (14歳)



支援者：吉野修平 (北海道)

私の勉強をサポートしてくれてとても感謝しています。この支えがあるから私は毎日学校に行けるのです。

昨年、家族そろって郊外のおばさんの家に行き、みんなでクリスマス祝いました。いつか私の支援者にも加わってほしいな。

★ムーアン、カサンドラ
メイ (13歳)



支援者：志村和也・樹里 (東京都)

★バナス、マリー
ジョイ R. (10歳)



支援者：岡部宣子 (埼玉県)

昨年、みんなでスターシティに行ったことがいちばんの思い出です。あんなに思い切り遊べた日は、私には夢の1日でした。

★コリントボ、
エフリン B. (14歳)



支援者：天真学園高等学校 (山形県)

自分が高校生になれるなんて想像すらしていませんでした。早く就職して、自分の給料で家族を楽にしたいのが夢です。

★リベラ、ロイス クレア
(13歳)



支援者：田浦フミエ (大阪府)

高校生になったので、もっと勉強を頑張っています。家族と支援者のためにも、クラスで1番を目指して勉強しています。

★ペラレス、ロビー
ジェイムズ (11歳)



支援者：出口 孝 (和歌山県)

僕のいいところは、だれとでも仲良くなれるフレンドリーなところです。将来はみんなに愛されるポリスマンになりたいな。

★ベンチュラ、
キャサリン F. (11歳)



支援者：特別養護老人ホーム たかね荘 (広島県)

みんなでいったスターシティ遊園地は去年いちばん楽しかった思い出です。またいつか行ける日のために、今は一生懸命勉強をします。

★バリス、リーゼル
アン A. (8歳)



支援者：高木ファミリー (大分県)

私はみんなより体が小さいけれど、とても丈夫で元気です。家族みんなでご飯を食べている時が、いちばん幸せな時間です。

4人の大学生たち

♥ サクビビット、マリー
グレース M. (21歳)



支援者：大館市立第一中学校 生徒会 (秋田県)

中島康孝 (新潟県)

♥ ピンゴイ、アナ マリー C.
(21歳)



支援者：秦 文夫 (広島県)

ボラアク・フィリピン 2013 スーパースターズ

先生になりたいという私の夢を支えて下さっている皆さん、本当にありがとうございます。自分の夢が近づいているのを感じると、言葉が見つからないくらい感動します。あともう一歩頑張ります。

♥ ギルバート ドナト
(22歳)



支援者：中田由夏 (東京都)

SYD役職員有志

勉強がそれほど好きでなかった僕に学ぶ楽しさを教えてくれたのはこの学資支援プログラムです。支えて下さったすべての人にいつか恩返しがしたいです。

♥ アム・イス、ティヴ マーク C.
(18歳)



支援者：谷水美江 (広島県)

美波和代 (奈良県)

大学で学べるのが僕の最大の喜びです。僕や他の貧しい子どもたちを支えてくれて心から感謝しています。遠くに愛してくれる人がいるということに、大きな勇気をもらっています。

★A Jのバヤタス・レポート★

「SYD子ども学資支援」を受けている1人、A J（ジェイベル、エイプリル ジョン P.）はとても感性が豊か。その彼がフィリピン・バヤタスの現状を、写真と文章で伝えます。



☆☆☆☆《卒業おめでとう!!》☆☆☆☆

3月は日本でも卒業式のシーズンだって聞いたけど、ここフィリピンでも同じだよ。「SYD子ども学資支援」を受けているローマンとレナリンも、2014年3月に高校の卒業式を迎えた。

2人はSYDの学資支援プログラムがスタートした当初からのメンバー。この国では4人にひとりしか高校を卒業できないんだ。運良く高校（小学校卒業後、日本のような中学はなくて高校が5年間）に進学できても、家計を助けるために途中で学ぶのを止めてしまうことが多いから、卒業するまで学校に通い続けることがどんなに大変で恵まれていることか…。

だから僕らにとってC I Fと学資支援者のサポートがどれほど大きな意味を持つか、皆さんも想像できと思う。

卒業式の日、ほとんどの女の子は薄化粧をして、普段はストレートの髪をゆるく巻いておしゃれをしている。レナリンもいつもは賑やかなのに、その日は女性らしく大人っぽく見えたから、僕はびっくりしたよ。卒業後は家族のために仕事を探すと言っている。



いつもと違っておめかししたレナリン。

ローマンはSYD学資支援のサポートが得られれば、大学進学を希望している。将来、社会科の先生になるのが彼の夢なんだ。僕らはバヤタスでずっと一緒に育った。よく遊んだし時々喧嘩もしたし、どこにでもいる普通の兄弟みたいに育ってきた。そんな僕らもいつの間にかティーンエイジャーになり、お互いの夢を語り合うようになった。それって本当にすごいことで、僕はふとした瞬間に自分の今の状況が信じられなくて、改めてC I Fや学資支援者のことを思っ胸がいっぱいになってくるんだ。

兄弟のように育った、ひとつ年上のローマン。（写真中央）



★“A Jのバヤタス・レポート”は、SYDの機関誌・月刊「向上」にて好評連載中!!

支援金を
募集中!!

学校に行きたくても貧しくて行けない子どもを1人でも少なくするために、ぜひご協力をお願いいたします。

「子ども学資支援」は、15,000円で、1人の子どもが1年間学校に通える支援ができます。「大学生学資支援」は1人につき1年間で15万円必要となりますが、1口・15,000円から募集しています。

また、現地法人C I F（クリエイティブ・イメージ・ファンデーション、代表：瓜生敏彦氏）が運営する2つの学校“パンガラップ”（バヤタスとスモーキーにある）の「学校支援」も1口・10,000円から募集しています。（学生は1口・2,000円より可。／2013年度は計1,200,000円を支援。）

支援者には、年に一度発行するこの「SYD学資支援プログラム報告書」を送付させていただきます。

支援方法：全国の郵便局から下記宛にご送金ください。

＜口座番号＞ 00140-6-670944

＜加入者名＞ 幸せの種まき献金

通信欄に「子ども学資支援」「大学生学資支援」または「学校支援」とお書きください。

詳しくは、SYD「子ども学資支援」係（Tel.03-3405-5441）または、SYD 検索 まで。